

10899その他の化学工業における死傷災害100事例まで（2018年）

No	年	月	発生時	死傷災害事例	年齢	事故の型	起因物(小)	労働者規模
1	2018	1	9 ～ 10	工場内中間製品保管室、前通路において、充?用空ドラムを別ドラムの上に2段積みしようとした際、左手首をひねった。	34	19	611	100 ～ 299 人
2	2018	1	13 ～ 14	ピック中に自分のSPIEC台車に戻ろうとしたところ、床につまずき転倒した。転倒時に右手をついてしまい、痛みが出た。	37	7	391	10 ～ 29 人
3	2018	1	16 ～ 17	病室にて入院患者の点滴入れ替えを行おうとした際に、急に興奮、暴力があり、ベッドから降りるなどの危険行為があったので、転落予防のための保護ベルトを装着しようとして患者の両下股を動かさないよう抑えていた。しかし、手が外れたタイミングで患者の足が動き、胸部を強打し、はずみで後ろによろけて病室ドア枠に右肩を強打した。	48	3	417	500 ～ 999 人
4	2018	2	9 ～ 10	除草剤のパレット搬出作業を行っていたところ、被災者は作業現場を離れるため、倉庫内にいる共同作業者に声をかけ（作業の指示など）、その後振り向いたときに後方から来たフォークリフトで運搬していたフレコンバックに接触し、不安定な形で左手をつき左手首を骨折した。	56	6	222	50 ～ 99 人
			9	工場内のフラットなフロアで、袋入りの原料を台車に載せて運ん				100

5	2018	2	～ 10	だ。目的の場所で台車と同じくらいの高さにあるリフトに載せ替え た際に腰を痛めた。	48	19	611	～ 299 人
6	2018	2	～ 14	工場敷地内で、パワーゲート付きトラックへ容器に入った生脂の積 み込み作業が終わったので、パワーゲートの最後部に積んであるプ ラスチック製容器を右足前、左足後ろの体勢で押し込んでいた。そ のときに、左足がパワーゲートの端部のところで滑りバランスを崩 し、左足踵からコンクリートの地面に着地し、左足踵を負傷した。	63	3	221	1～ 9人
7	2018	2	11 ～ 12	農業用マルチフィルムの製造機械の材料シートがローラー部から外 れてしまった。ステップ部に乗り外れたシートを持って手前に引く 際に、誤ってステップ部の斜め下にある材料を巻き付けるローラー 部に乗ってしまった。そしてローラー部が回転したため足を踏み外 し、転倒はしなかったが足を強く踏ん張ったために強い負担が掛か り骨折した。	63	19	169	10 ～ 29 人
8	2018	2	12 ～ 13	製造ラインにて材料供給作業をしていた際、シャンプーのボトル用 ディスペンサー供給作業で踏み台を使用して作業を行っていた。踏 み台は固定されておらずいつもよりずれていたため、そのことに気 付かずに供給場所から降りる際、バランスを崩し右肘を強打した。	46	1	371	500 ～ 999 人
9	2018	2	9 ～ 10	会社工場内にて、石けんの成型作業に従事していた際、足踏み式成 型機械に右手を置いたまま足下のペダルを踏んでしまい、降りてき た成型機械のプレスに右手中指を挟み負傷した。	55	7	154	1～ 9人
10	2018	2	3 ～ 4	洗浄滅菌作業でラインを変更するため、f金具を取り外すところ、 誤ってe金具を取り外したため、排水中の88℃洗浄温水が、取り外 したe金具から噴き出し両足首から甲に掛かり火傷した。	42	11	321	300 ～ 499 人
11	2018	2	11 ～	機械に粉だまりがあり、動いている状況で粉だまりを拭こうとして 手を出したときに、機械に挟まれ負傷した。	27	7	169	300 ～ 499 人

			12						人
12	2018	2	14 ～ 15	階段を下っているときに足を滑らせて、階段2段分落ちて腰を負傷した。	72	1	413	10 ～ 29	人
13	2018	2	6 ～ 7	駐車場で車から降りる際、凍結していて滑って仰向けに転んで、左脇腹を強打した。	58	2	719	30 ～ 49	人
14	2018	2	11 ～ 12	鋼材に切削ドリルで穴を開ける作業中、穴を開けやすくするために、塗っていたオイルを少し拭き取ろうとして、左手親指が巻き込まれた。	26	7	152	10 ～ 29	人
15	2018	2	16 ～ 17	加工している網を両手で引っ張り移動している際、別に置いてあった網に乗り両足が滑ってお尻から倒れ、お尻をコンクリート地面で打ち背中を負傷した。	66	2	417	10 ～ 29	人
16	2018	2	13 ～ 14	倉庫で上部の棚の物を降ろす際、はしごから滑り、転落し右足踵及び胸椎を圧迫骨折した。	61	1	371	1～ 9人	
17	2018	3	12 ～ 13	工場1Fの紙管置き場で、棚に保管してある紙管をとってはしごで下りようとしたときに、足を踏み外してしまい足から落下してしまっ た際に左足のかかとを骨折した。	59	1	371	10 ～ 29	人
18	2018	3	18 ～	物流センター内でピッキング作業を終え、工場に戻る際、上履きを右手に持ち、5段の階段を下りたところ、踵を踏んで履いていた靴が脱げかけ、バランスを失った。バランスを取り戻そうと勢いよく	68	1	413	—	

			19	前のめりの状態になったが、足がついていなくなり、顔面から地面に倒れた。				
19	2018	3	19 ～ 20	工場内にて化粧品や医薬部外品の製造補助作業にて、ダンボールの機械へのセット作業で右手をメインで使うような形で作業しており、その作業で右手に負担がかかってしまい腱鞘炎になってしまった。	55	19	529	100 ～ 299 人
20	2018	3	14 ～ 15	工場棟2F、6号機2バット目を洗浄後、そのバットを移動させるために5号と6号の間をすり抜けようと、バットを引いていたところ、1バット目のはしごに予め自らが洗浄し引っ掛けていたバットの嵩上げ用リング（約15kg）に体が接触、右足小指の上に落ちてきた。	56	5	379	100 ～ 299 人
21	2018	3	21 ～ 22	工場生産棟にある高速折機で不織布捲れの不具合が発生し、機械調整を行っていた。現状確認のため、低速（20回転／分）で設備を動かしながら奥側を覗き込んだ際、回転しているローラーに手を置いてしまい、ベルトコンベアとローラーの間に右手を巻き込まれた。	39	7	169	100 ～ 299 人
22	2018	3	13 ～ 14	工場内ブロック成型機付近で、地上約3Mにある蒸気配管の溶接修理を行っていた。足場を組んで足場板（足場板を2枚重ねていた）の上で作業していたところ、2枚目の足場板が滑って横向きで地上に落ち、左肋骨骨折と診断された。	64	1	411	10 ～ 29 人
23	2018	4	10 ～ 11	倉庫内にてリーチフォークで製品の移動を行っていた。製品を倉庫内から屋外に搬出中出入口付近にて一旦停止した。外通路駐車中の搬送車両の確認でフォークリフトを降りる際、足の着き方が悪く左足ふくらはぎを負傷した。	57	2	416	50 ～ 99 人
24	2018	4	9 ～ 10	中身送液用ポンプを、技術部修繕室から本館1F2t乳化装置エリアへフォークリフトを使用して運搬を行った。当該ポンプをフォークリフト左爪に載せバック走行を行い、更に転倒防止補助員1名がポンプを押さえ、フォークリフトを同じスピードで運搬を行った。この際、舗装道路の運送時の振動によりポンプが傾き、転倒防止補助員が慌てて左手で押さえたがポンプと路面の間に左手が挟まれ被災し	40	4	222	100 ～ 299 人

				た。				
25	2018	4	12 ～ 13	工場RC生産課、塗装ラインにてローラーの養生作業をしていたとき、テープに軍手が巻き込まれたローラーに巻きつけたテープの粘着面に手を近づけすぎたため、粘着面に軍手が貼り付いて、巻き込まれた。	52	7	224	100 ～ 299 人
26	2018	4	15 ～ 16	室内4階の作業現場で製品の修正作業のため、カッターで接着済みの部品を切除した際、勢い余り、左太もも付け根に刺さってしまった。	23	8	364	10 ～ 29 人
27	2018	4	18 ～ 19	1号館1F洗浄室でホースをまたごうとした際、右足をホースに引っ掛けバランスを崩し転倒した。	62	2	417	300 ～ 499 人
28	2018	5	20 ～ 21	スポンジ製造中、別の作業員から蒸気漏れの発生の連絡を受け、蒸気弁を閉めて脱泡缶ステージに上がったが、未だ蒸気が漏れていたため少し離れて監視したところ、蒸気洗浄時に脱泡缶の内圧が上昇したため、突然覗き窓が開き顔や体に熱湯を浴びた。ステージから降りる際、はしごから落ちて床に右手をついて右肩を脱臼した。	25	11	529	100 ～ 299 人
29	2018	5	14 ～ 15	THF溶液をドラムに移送後、釜内に残ったマグネシウムの処理をしていた。窒素気流下、釜内に水を張ったのち様子を見ながら数回に分け硫酸仕込みを実施した。3回目の硫酸を仕込んだ後、釜内にガスが充満し仕込み口のガラス窓から内部が見えにくい状況となった。内部確認のため仕込み口の蓋を開けたところ、空気が入りポンという音がして爆発が起こり、爆発によって生じた熱風を顔、首全面に浴び火傷を負った。	49	14	321	100 ～ 299 人
30	2018	5	11 ～	段ボールを組み立てるときに、コンクリート床上に右ひざをついて作業していたために右ひざが痛くなり歩行ができなくなった。	39	19	611	100 ～ 299

			12							人
31	2018	5	14 ～ 15	工場で、釜内にトルエン及びポリエチレンを仕込み、混合物を液体状態のまま粉碎装置で処理していたところ、製品の物性確認のため、開放状態で3～5kg程度を20?ペール缶に抜き取りを行った際、製品が静電気により着火、火災が発生した。	40	16	512			100 ～ 299 人
32	2018	5	0 ～ 1	現場で薬液を瓶詰めする作業を行っていて、手袋に穴が開いていたのだが、それに気付かず作業をしていたため、左母指が薬液に直接触れてしまい、火傷を負った。	55	12	514			1～ 9人
33	2018	5	11 ～ 12	リップ充填室で、充填されたリップの容器を使用ホルダーの交換時に先端がこぼれ出たため拭き取ろうとし、手を機械の中に入れた状態でスイッチを誤って押したため、機械が作動し指が機械に挟まり骨折した。	49	7	169			100 ～ 299 人
34	2018	5	10 ～ 11	99式155mmHEりゅう弾砲発射装置組み立て作業時、組み立て品を乾燥機に載せる作業をしていた際、左肘が痛くなった。	57	19	921			100 ～ 299 人
35	2018	5	11 ～ 12	製品の積み込み場で、運転手がヘルメット無しで荷台へ上がっていたため受傷者がヘルメットをトラック運転席に取りに上り降りようとしたときに転落した。	57	1	221			10 ～ 29 人
36	2018	6	17 ～ 18	残業時間前、定時終了後に工場内のトイレに行こうと走っているとき、廊下でつまずき転倒し、右手首を負傷した。	61	2	417			100 ～ 299 人
37	2018	6	9 ～ 10	工場で、煙火製造のための火薬配合作業中、何らかの要因で火薬に着火し、爆発が起きた。	52	14	511			10 ～ 29

									人
38	2018	6	9 ～ 10	工場で、煙火製造のための火薬配合作業中、何らかの要因で火薬に着火し、爆発が起きた。	46	14	511	10 ～ 29	人
39	2018	6	0 ～ 1	夜勤作業中、持ち場にゴム手袋がなかったため置き場に取りに行つたところ、急いでいたため計量器の電源コードの配線に気付かず引っ掛かり、転倒して腕を負傷した。	54	2	417	300 ～ 499	人
40	2018	6	16 ～ 17	会社主催のボーリング大会で、ボーリングの球を投げた際に足がレーンの内側に入ってしまう、バランスを失い転倒した。	53	2	911	100 ～ 299	人
41	2018	6	12 ～ 13	シート製品の製造開始時、製品が破断し、製造ラインに通してあったリード紐が抜けてしまったため、設備上部から垂れたリード紐をラインに通し直そうと設備上（高さ約1.4m）に登って作業した。作業終了後、横向きに飛び降りた際、破断して折り重なったシート（高さ約10cm）の端部に着地して右足首をひねった。	29	3	169	100 ～ 299	人
42	2018	7	10 ～ 11	段ボール箱の荷崩れを防止するためラッピング作業後、爪部から飛び降りたときパレットの端に足が乗り足首をひねり被災した。	58	2	379	300 ～ 499	人
43	2018	7	4 ～ 5	包装エリアにおいて、包装機の能書入れ機構が不調のため、その機構内部を覗き混んで確認しようとした際、右手を機器に置いてしまい、指先が回転部にかかり指が挟まれた。	35	7	169	300 ～ 499	人
			19	A9ラインにて、シュリンクフィルムを指定の場所に置きに行った				500 ～	

44	2018	7	7 20	後、元の作業場に戻ろうと振り返った際、下に置いてあったパレットで足を引っ掛け負傷した。	51	2	379	999 人
45	2018	7	11 7 12	工場内洗浄室にて、頭髮化粧品のクリーム等が付着した容器をお湯で洗浄する際、そのお湯が右腕にかかった。	66	11	391	100 ～ 299 人
46	2018	7	8 7 9	製品の袋詰めをする作業の準備をしようとフォークリフトに取り付けた安全かごに乗り、ベルトコンベアの先端部分に筒を取り付ける作業中、フォークリフトが下まで下げず後退したため、その筒に押された形となり、約1.2mのところから落下した。	66	1	222	10 ～ 29 人
47	2018	7	9 7 10	工場内の漢方抽出室にて、点検のために濃縮機に設置してある冷却コンデンサーのプレートのネジをラチェットレンチを用いて緩めようとしたが、きつく締まっていたため、足でレンチを押しして緩めていた際、誤って踏み外してしまい、体のバランスを崩し、床に設置している抽出缶の上部に背中から転落した。	44	1	911	100 ～ 299 人
48	2018	8	10 8 11	工場の敷地内にある造粒工場で、製造品目切り替え作業を行っていたとき、水洗作業を行うため対象となるベルトコンベアを移動させていたところ、ベルトコンベアがバランスを崩し、進行方向右側に横転し、倒れてきたベルトコンベアに両足を挟まれ、負傷した。	56	5	224	30 ～ 49 人
49	2018	8	13 8 14	発泡スチロール製品を出荷用にビニール袋に入れる梱包作業中、発泡スチロール製品を積んだ移動式のコンテナを引き寄せたところ、作業台に引っ掛かり、転倒して負傷した。	82	2	379	1～ 9人
50	2018	8	3 8 4	消臭剤のスキット包装機ラインで作業し、その後自動梱包ラインのパレット積み作業を行っていたところ、腰部及び膝部を負傷した。	38	19	611	30 ～ 49 人
			23	充填途中のロールロット出し作業を行っていた際、アルミロール先				100



51	2018	8	～ 24	端部のずれを直そうと思い動作中のギャザー（クリップ加締め機）に手を入れたため、右手中指第一関節を切断した。	67	7	169	～ 299 人
52	2018	8	16 ～ 17	調合室で、秤量計を台車から所定位置に降ろそうと中腰で持ち上げたとき、腰を痛めた。	29	19	611	50 ～ 99 人
53	2018	8	～ 15	14 冷凍倉庫前室において、フォークリフト用パレットにペール缶の移し替え作業を行っていて際、次の2缶を持ち上げようとしたときに 15 腰に痛みを感じた。	58	19	921	50 ～ 99 人
54	2018	8	～ 20	19 卓上型ニーダーの洗浄作業を行っていたときに、駆動伝導部位の力 バーがなく歯車が露出していることに気付いていたが、そのまま歯 20 車に腕が巻き込まれてしまい、右前腕部に裂傷を負った。	33	7	162	50 ～ 99 人
55	2018	8	18 ～ 19	工場更衣室階段を下りているとき、1段踏み外して転倒し、その後、左足挫傷と診断された。	47	2	413	—
56	2018	8	～ 12	11 内部に少量の製品が残った状態の1t用コンテナの内部をジェット噴 射器にて洗浄中、流れ出てくる製品が長靴から侵入し、左足首より 12 下部は約6時間程度当該製品に触れていて、痛みを感じた。	27	90	519	30 ～ 49 人
57	2018	8	～ 16	15 工場内から隣にある倉庫まで一斗缶（15～20kg）を手で持って往復 して片付けているときに、左手首をひねり怪我をした。	88	19	611	1～ 9人
58	2018	8	～ 7	蛍光体の粉碎工程に従事していて、製品を振るい機に投入し残渣を一旦ビニール袋に回収し、乳棒ですり回して細かく砕くという作業を繰り返し行っていたところ、腕に痛みが出るようになり、酷く	56	19	911	500 ～ 999

			8	なった。					人
59	2018	8	8 ～ 9	薬液調合室にてフェイスマスク用の薬液を調合中、前回調合時に使用した強アルカリ水酸化カリウムが、作業用長靴内に混入していて、長時間皮膚と薬剤が接触していたため、第一趾周辺3×5cm程度皮膚の腐食による化学熱傷が発生した。	53	12	514		30 ～ 49 人
60	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造課調整室で釜洗浄をしているとき、洗浄用グローブをしていたが、左手首が赤く腫れた。	28	12	514		100 ～ 299 人
61	2018	9	16 ～ 17	石鹼の製造工場内にて型打ちをする機械の清掃を行った際、通常は機械のスイッチを切って行うところ、スイッチを付けたままで行ったため、ベルトコンベアが動いているところに左手を入れてしまい、左手薬指の裂創と骨折を負った。	45	7	224		50 ～ 99 人
62	2018	9	4 ～ 5	工場敷地内に、新機械導入のため配線配管等を入れるピットが掘ってあり、その周りにある材料を整理しようとした際、誤ってピットに右足が挟まり足をひねった。	48	7	418		10 ～ 29 人
63	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造課調整室で釜洗浄をしているとき、洗浄用グローブをしていたが、左手首が赤く腫れた。	28	12	514		100 ～ 299 人
64	2018	9	16 ～ 17	石鹼の製造工場内にて型打ちをする機械の清掃を行った際、通常は機械のスイッチを切って行うところ、スイッチを付けたままで行ったため、ベルトコンベアが動いているところに左手を入れてしまい、左手薬指の裂創と骨折を負った。	45	7	224		50 ～ 99 人
65	2018	9	4 ～	工場敷地内に、新機械導入のため配線配管等を入れるピットが掘ってあり、その周りにある材料を整理しようとした際、誤ってピット	48	7	418		10 ～

			5	に右足が挟まり足をひねった。				29 人
66	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造課調整室で釜洗浄をしているとき、洗浄用グローブをしていたが、左手首が赤く腫れた。	28	12	514	100 ～ 299 人
67	2018	9	16 ～ 17	石鹼の製造工場内にて型打ちをする機械の清掃を行った際、通常は機械のスイッチを切って行うところ、スイッチを付けたままで行ったため、ベルトコンベアが動いているところに左手を入れてしまい、左手薬指の裂創と骨折を負った。	45	7	224	50 ～ 99 人
68	2018	9	4 ～ 5	工場敷地内に、新機械導入のため配線配管等を入れるピットが掘ってあり、その周りにある材料を整理しようとした際、誤ってピットに右足が挟まり足をひねった。	48	7	418	10 ～ 29 人
69	2018	9	16 ～ 17	化粧品製造課調整室で釜洗浄をしているとき、洗浄用グローブをしていたが、左手首が赤く腫れた。	28	12	514	100 ～ 299 人
70	2018	9	16 ～ 17	石鹼の製造工場内にて型打ちをする機械の清掃を行った際、通常は機械のスイッチを切って行うところ、スイッチを付けたままで行ったため、ベルトコンベアが動いているところに左手を入れてしまい、左手薬指の裂創と骨折を負った。	45	7	224	50 ～ 99 人
71	2018	9	4 ～ 5	工場敷地内に、新機械導入のため配線配管等を入れるピットが掘ってあり、その周りにある材料を整理しようとした際、誤ってピットに右足が挟まり足をひねった。	48	7	418	10 ～ 29 人
			16	工場の積み替え機で、踏み台に上がり機械上部を点検していたと				100 ～

72	2018	10	17	き、バランスを崩して落下し、尻もちをついた際に右手を負傷した。	65	1	413	299 人
73	2018	10	15	工場内の秤量室から出る際に、両開き自動ドアを手で閉めようとしたところ、勢いよくドアが閉まってしまい、ドアの間に左手を挟んだ。	49	6	418	300 ～ 499 人
74	2018	10	18	工場内のWSS工程で、週2回ほど接着剤の製造業務に従事していた。攪拌された製品サンプルの採取時、若しくはオープン内での作業時に、作業服に製品が付着・浸透したことにより、長期にわたって皮膚と接触したため、接触性皮膚炎を発症した。	51	12	519	50 ～ 99 人
75	2018	10	11	重油工場内でドラム缶から液体が漏れていたため、ジェッターで洗浄していたときに手に痺れがあり、手袋を外して手を洗ったが皮膚が剥がれた。	48	12	519	10 ～ 29 人
76	2018	10	19	工場内でコンテナの洗浄作業中、コンテナからコンテナに移る際に落下し、オープンドラムの縁に股間を強打した。	28	1	419	30 ～ 49 人
77	2018	11	10	パウダー包装工程で包装不良が発生したため、被災者がコンベアから修正袋を投入した。その際に紙袋が曲がってしまったため、修正しようと紙袋に左手を掛けたところ、ターンコンベアのVベルトに左手中指と薬指が巻き込まれた。	66	7	224	30 ～ 49 人
78	2018	11	11	製造終了後、充填準備のため配管を繋ぎ変えていたとき、確認手順を怠り、ボールバルブが開いていることに気付かず、製造品（強アルカリ性添加剤）が流出した。	32	12	519	100 ～ 299 人
				工場内で組み立て作業時、部品の一部にリング状のねじを締め込む				50

79	2018	11	17 ～ 18	際、被災者がリング上（高さ1m）で工具を踏み押さえ、もう1人がハンマーで工具を叩いた。作業終了後、被災者がリング上から下りる際、天井に設置された換気扇（高さ2.5m）に指が当たり負傷した。	40	3	379	～ 99 人
80	2018	12	11 ～ 12	当社工場内でビニールフィルムの製造作業中、新しい物に取り換える作業をしていた。鉄芯の上に紙管をかぶせてはめ込む際、作業台の上で、上からトントンと落としていたところ、滑って下に落ち（約5kg）、左足第4趾、第5趾に当たり、骨折や挫創を負った。	64	4	529	10 ～ 29 人
81	2018	12	22 ～ 23	本社工場にて、バグフィルターB室の灰の排出に使用しているロータリーバルブの溝を掃除するため、ボールを使用して突いていた。その際、ボールとロータリーバルブが噛み込み、持っていたボールの柄と点検ハッチに右手小指が挟まれ、裂傷及び骨折を負った。	64	7	169	100 ～ 299 人
82	2018	12	8 ～ 9	地下更衣室へ繋がる階段から、更衣室へ入室する際に、段差で足をくじいて落下し捻挫した。	64	1	413	300 ～ 499 人

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.html](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.html)(職場のあんぜんサイト)

参考：[労働災害の分類の概要](#)

[各小業種における死傷災害100事例まで（2018年）](#)に戻る。